

貸出教材・教具及び支援機器等の取扱いについて

使用時の手洗いの徹底

教材・教具及び支援機器等の物品を共用で使用する際には、事前の手洗いと手指消毒を徹底していただくようお願いします。

※物品の消毒は各所属のマニュアル等に則り、必要に応じて行ってください。
※消毒を使用する際は、アルコール等（消毒用エタノール等）をご使用ください。



高齢者疑似体験セットの注意事項等

○アルミ折りたたみステッキについて

ステッキを広げる際、ステッキはゴムの反動で勢いよく広がります。怪我をしたり、指を挟んだりする恐れがありますので、十分ご注意ください。

○ゴーグルについて

ゴーグルには、視野を制限するもの、ぼやけて見えるものなど、6種類のシートが付属しています。シートを変えることにより様々な「見え方」を体験することができます。返却時にはシートが6枚揃っていることをご確認ください。

(※ゴーグルやシートを消毒する場合は、消毒後に水で濡らして固く絞った布等で二度拭きをし、完全に乾いてから使用してください。)

○サポーターについて

サポーターには、関節の可動を制限するための小さなプラスチック製プレートが入っています。紛失防止のため、サポーターの中から出さずにご使用ください。

○イヤーマフについて

イヤーマフを着けることにより、音が聞こえにくくなります。耳栓を着けてからイヤーマフを着けることで、「聞こえ」の状態を調整できます。(耳栓は、セットに入っていない)

○ビニール手袋について

ビニール手袋にはテープが付属しています。手袋をテープで固定してご使用ください。なお、ビニール手袋とテープは使い捨てとなります。使用後のビニール手袋とテープの返却は不要です。また、足りない分は所属等でご用意ください。



体験時は安全に気を付けて！

疑似体験セットの使用により、普段とは異なる聞こえ方、見え方、身体の動き等を体験することができます。一方で、それらが制限された状態での活動には安全上の配慮が必要です。

周囲の環境を整え、怪我や事故のないよう十分な安全対策を行い、実施してください。